

日本経済の未来は、あなたの調査票から。

# 経済センサス

## 活動調査

平成28年  
6月1日

全国すべての事業所・企業の  
みなさまが対象です

調査は、事業所の形態により、以下の2種類の方法のうち、いずれかで行います。

- ◎支社などが無い単独の事業所には、調査員が訪問して調査票を配布
- ◎支社などがある企業等には、国が本社などに傘下の支社分の調査票をまとめて郵送



事業所経営の  
みなさま



コンビニエンス  
ストアオーナー  
41歳



工場  
経営者  
52歳



ラーメン店  
店主  
63歳



企業の  
担当部署の  
みなさま



建設会社  
総務兼広報担当  
54歳



商社  
総務担当  
28歳



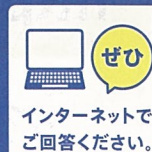
銀行  
経理担当  
35歳

平成28年  
6月1日

全国すべての事業所・企業が対象です。

一調査票は平成28年5月末までにお届けします。ご回答、よろしくお願いいたします。一

- この調査は統計法という法律に基づく基幹統計調査で、調査に回答する義務があります。
- 回答いただいた内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対に使用しません。



インターネットで  
ご回答ください。



<http://www.e-census2016.stat.go.jp/>

経済センサス2016

検索

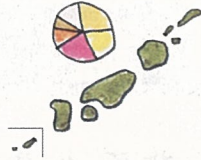


総務省・経済産業省・都道府県・市区町村からのお知らせです。

## Q 経済センサス-活動調査って、 どんな調査なの？

**A** 経済センサス-活動調査は、日本経済の「いま」を知り、「未来」をつくるための調査です。

そのためには、一つひとつの仕事の現場の姿を知ることが必要です。すべての事業所・企業から回答いただくことで、わが国の全国的及び地域別の経済の「いま」を知ることができます。「センサス」とは、全数調査のことです。



## Q 調査の結果は、 どんなことに役立てられるの？

**A** 調査の結果は大切な資料として、あなたの暮らしや身近な地域、そして日本の「未来」のために役立てられます。

地域の産業振興や  
商店街活性化のための施策に

国内総生産(GDP)、  
都道府県民所得等の推計に



## Q どんなことを調査するの？

**A** 従業員は何人か、いつ開設したのか、  
売上げはいくらか、などを回答して  
いただきます。

ご回答いただく項目はいろいろありますが、一つひとつが、日本経済の「いま」を知り、「未来」をつくるために大切な項目です。正確な統計をつくるためにも、漏れなく回答をお願いします。



## Q 回答した内容が 漏れることはないの？

**A** すべての情報は保護されます。  
回答いただいた内容は統計作成のためだけに  
用いられます。

調査員をはじめとする関係者には、「統計法」という法律により調査で知ったことを他に漏らしてはいけない義務と、これに反したときの罰則が定められています。また、回答いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)には絶対に使用しません。



## Q インターネットでも 回答できるの？

**A** ぜひ、インターネットで  
ご回答ください。

インターネットでの回答は、安心のセキュリティ、24時間いつでも都合の良い時間に回答できるなど、いろいろなメリットがあります。



## Q 必ず答えなければならないの？

**A** 調査への回答は「統計法」という法律で  
義務づけられています。

正確な回答をいただけないと経済の実態を正確に把握できないため、本当に必要な施策が実施できなくなるおそれがあります。このため、この調査には「統計法」という法律に基づき回答する義務(報告義務)とこれに反したときの罰則が定められています。



くわしくは 経済センサス-活動調査キャンペーンサイト をご覧ください。

<http://www.e-census2016.stat.go.jp/>



平成28年経済センサス-活動調査キャンペーンサイトでは調査の意義を知っていただけるようなコンテンツ「センサス・ノート」や平成28年経済センサス-活動調査のテレビCM等もご覧いただけます。